

(株)三越伊勢丹ホールディングス(国内百貨店事業)売上確報(2020年 7月)



2020年8月17日

国内百貨店事業 売上

店名	前年比	2020年度計
伊勢丹新宿本店 ※	72.0%	51.3%
三越日本橋本店 ※	83.4%	53.5%
三越銀座店	49.2%	28.9%
伊勢丹立川店	80.7%	51.8%
伊勢丹浦和店	87.0%	53.2%



	前年比	2020年度計
三越伊勢丹 計 (①)	68.1%	45.8%
三越伊勢丹 既存店計※ (②)	72.7%	48.4%

※2019年9月末日営業終了した伊勢丹相模原店・伊勢丹府中店の実績除く

※伊勢丹新宿本店 店頭売上前年比:68.6% 三越日本橋本店 店頭売上前年比:83.0%

※伊勢丹新宿本店売上には、法人外商事、EC事業及び一部の小型店舗の売上を含みます。

※三越日本橋本店売上には、小型店舗及び恵比寿三越の売上を含みます。

会社名	前年比	2020年度計
札幌丸井三越	82.6%	51.8%
函館丸井今井	89.2%	66.5%
仙台三越	84.3%	66.1%
新潟三越伊勢丹	76.4%	58.9%
静岡伊勢丹	89.0%	65.1%
名古屋三越	87.1%	65.5%
広島三越	94.2%	68.7%
高松三越	85.4%	61.9%
松山三越	80.3%	54.9%
岩田屋三越	82.6%	58.8%



	前年比	2020年度計
国内グループ百貨店 計 (③)	83.7%	60.3%
国内グループ百貨店 既存店計※ (④)	86.6%	62.3%

※2020年3月22日営業終了した新潟三越の実績除く

	前年比	2020年度計
国内百貨店 計 (①+③)	74.2%	51.4%
国内百貨店 既存店計※ (②+④)	77.2%	53.1%

※2019年9月末日営業終了した伊勢丹相模原店・伊勢丹府中店の実績と

2020年3月22日営業終了した新潟三越の実績除く

百貨店事業 商品別売上

単位: % (営業日数は日)

	伊勢丹新宿本店		三越日本橋本店		三越銀座店		3店計		三越伊勢丹計		国内百貨店計	
	7月	年度計	7月	年度計	7月	年度計	7月	年度計	7月	年度計	7月	年度計
紳士服・洋品	66.8	42.7	73.4	37.2	52.5	29.6	66.5	40.8	64.7	40.4	68.2	43.8
婦人服・洋品	60.1	38.1	65.7	39.2	49.9	28.8	59.5	36.9	56.7	35.4	64.7	41.7
子供服・洋品	65.7	52.3	100.6	68.1	14.4	16.2	53.3	51.1	54.1	50.9	62.4	58.1
呉服寝具他	68.5	52.2	61.3	37.2	38.1	29.3	62.8	45.8	59.9	43.7	68.6	49.6
衣料品計	63.5	41.3	69.3	42.1	44.1	27.8	61.6	39.7	59.2	38.7	65.8	44.0
身廻り品	74.8	46.1	90.5	48.3	55.0	30.8	73.4	43.0	70.3	41.9	76.8	47.4
雑 貨	69.8	53.7	84.2	45.1	38.4	21.0	64.5	43.1	64.2	42.8	69.9	47.5
家具インテリア	84.7	57.5	112.1	59.7	68.9	36.7	92.3	57.3	83.6	53.0	87.1	56.8
家 電	48.6	77.4	29.1	32.5	-	-	46.9	73.5	47.3	73.6	49.7	74.0
家庭用品	76.2	45.4	63.7	44.3	61.0	37.9	67.7	43.9	61.0	41.0	71.5	47.6
家庭用品計	75.7	53.8	73.0	47.3	61.7	37.7	73.2	49.6	66.6	46.3	75.1	51.3
食 料 品	92.1	78.3	92.0	70.7	68.3	42.3	88.7	69.1	83.3	62.9	85.9	67.1
食堂・喫茶	43.7	25.9	43.9	25.3	56.2	30.7	43.8	25.8	41.2	24.2	45.6	28.1
サービス	73.4	54.5	30.8	17.8	72.4	34.9	61.3	42.1	58.8	39.6	62.9	44.0
その他	116.8	94.3	83.3	59.0	72.0	45.9	89.5	66.9	88.9	66.0	91.1	71.6
合 計	72.0	51.3	83.4	53.5	49.2	28.9	71.1	47.8	68.1	45.8	74.2	51.4
営業日数	31	68	31	68	31	68	-	-	-	-	-	-

7月概況

- 国内グループ百貨店(既存店計)の売上は6月上前年比を上回る一方で、首都圏三越伊勢丹の店舗ではコロナ禍による外出自粛要請等により客数が減少し、売上は6月上前年比を下回る。カテゴリーとしては、室内でより快適に豊かに暮らしたい消費傾向から、家具インテリアや食品(生鮮・惣菜・菓子)等は堅調に推移。大都市圏や東京都心店舗では、宝飾時計やラグジュアリーブランドのハンドバッグ等の高額品への関心が高まってきている傾向も見られる。
- 首都圏三越伊勢丹では、オンライン(EC)の売上が引き続き好調でワインなどの酒類やハンドバッグ・財布等が人気。6月に刷新した三越伊勢丹オンラインでは、「マイバッグ」や「洋菓子関連」の特集が反響が大きい。来店客数が伸び悩む中、東京都心の店舗を中心に一部の婦人ファッション(衣料やアクセサリ)のオンライン接客もスタートしている。

8月足元概況

- コロナ禍による客数減少の影響が継続し16日までの店頭売上累計は首都圏三越伊勢丹(既存店計)71.3%、国内百貨店(既存店計)76.9%と共に前年実績を下回った。

お問い合わせ先

【三越伊勢丹ホールディングス IR担当】TEL: 080-1154-4464/090-8593-0515
 【三越伊勢丹ホールディングス 広報担当】TEL: 03-6730-5003